

用語解説

あ
行

SIC（さがみはら産業創造センター）

施策34……P54

新事業の創出・企業の新分野進出を支援するとともに、産学連携を推進し、地域中小企業の活性化を図ることを目的として、新事業創出促進法に基づき、地域振興整備公団（現独立行政法人中小企業基盤整備機構）、相模原市、地域企業などの出資により設立された株式会社。

NGO・NPO

施策22…P37・施策48…P74

【NGO】非政府組織（Non Governmental Organization）

医療、軍縮、人権、環境保全など様々な分野で活動する国際的な民間団体。国益にとらわれず、国境を越えた活動が特徴。

【NPO】民間非営利団体（Non Profit Organization）

政府・自治体や私企業とは独立した存在として、営利を目的とせず、社会的な公益活動を行う組織・団体。

FAQ（エフエーキューウ）

施策49……P75

Frequently Asked Questionsの略で、よくある質問と回答のことをいう。

延焼遮断帯

施策14……P22

地域をある程度のブロックに区切って、他のブロックには延焼を許さないように、ブロックの境界に設定される道路、河川、鉄道、耐火建築物等、延焼を遮断するものをいう。

温室効果ガス

施策24…P41・施策25…P43

地球に温室効果をもたらすガス。二酸化炭素・メタン・亜酸化窒素・フロンなど。

か
行

街区公園

施策31……P51

主として街区内に居住する者の利用に供することを目的とする公園で、1箇所あたり面積0.25haを標準として配置する都市公園。

外国人市民

施策21……P36

外国籍の市民だけでなく、国籍が日本であっても外国文化を背景にもつ市民（海外からの帰国者、国際結婚により生まれた人、日本国籍取得者など）も含む。

家庭的保育

施策4……P8

相模原市が認定する「家庭的保育者」が自宅等の家庭的な雰囲気の下で行う保育。「家庭的保育者」は、保育士資格、児童福祉施設での保育経験などの一定の要件を満たしていることが必要。保育の対象は、生後8週から3歳に達する年度末までの間の児童。

完全給食

施策16……P28

主食（米飯、パン等）、副食（おかず）及びミルクで構成される給食のこと。

気管挿管・薬剤投与認定救急救命士

施策15……P24

一定の講習（講習、病院実習）を受けた救急救命士が、県メディカルコントロール協議会で認定され、心肺停止傷病者に対して、医師の指示のもと気管挿管や薬剤投与ができる救急救命士をいう。

キャリアカウンセリング

施策32……P52

能力・適性・学力・経歴などを考慮してふさわしい職業を選ぶための相談・助言。

救急業務の高度化

施策11…P17・施策15…P24

救急救命士の応急処置の実施範囲の拡大に伴い、高度な救急活動ができる救急救命士の養成や高度な救命処置用資器材の整備、医師による指示・助言・事後検証等、救急活動の質を保証する体制を構築すること。

近郊緑地特別保全地区

施策29…P48

「首都圏近郊緑地保全法」に基づいて指定される「近郊緑地保全区域」のうち、樹林地などに類する土地が良好な自然環境を形成し、相当な規模の広さを有している土地の区域で、都市計画に定める地区を言う。地区内での建築行為、木竹の伐採など、緑地の保全に影響を及ぼす行為について制限される。

高次都市機能

施策39…P60

都市圏を越え広域的な地域を対象とする質の高い都市的サービス（教育、医療、福祉、文化機能等）のこと。

交通需要マネジメント（TDM）

施策43…P67

Transportation Demand Management の頭文字をとって、TDM といい、自動車利用者など移動主体の交通行動の変更を促すことにより、都市・地域レベルの交通渋滞を緩和する手法。

高度救助体制

施策15…P24

高度な救助用資機材及び人命の救助に関する専門的かつ高度な教育を受けた隊員で構成する「特別高度救助隊」の運用及び地域の実情に合わせた特色のある救助部隊を配置すること。

高度処理型浄化槽

施策28…P46

湖沼のアオコの発生原因となるチッソ・リンの除去が高度に処理できる能力を有する合併処理浄化槽であり、水道水源地域、湖沼などでのより一層の水質汚濁防止、富栄養化防止の目的で用いられる。

国際交流ラウンジ

施策21…P36

正式名称は、「さがみはら国際交流ラウンジ」。外国人市民と共に生きる住みよい環境づくりを進めるため、1996年(平成8年)10月に設置され、外国人市民への情報提供の場、外国人市民及び外国人市民を支援する団体の活動の場、国際交流の場を目的に、ボランティアと市の協働により運営。

こどもセンター

施策4…P8

児童に健全な遊びを与え、健康を増進するとともに、情操を豊かにし、もって青少年の健全育成を図ることを目的とする施設で、児童館としての機能、地域の健全育成を高める機能、児童クラブの機能を併せ持つ。市内に24館あり、遊戯室、集会室、幼児室、図書室、児童クラブ室などがある。

コミュニティバス

施策42…P65

交通不便地区における移動制約者の生活交通を確保するため、地域・交通事業者・行政の3者協働により運行されるバス。

里山

施策29…P48

奥山と都市の中間に位置し、集落とそれを取り巻く二次林、それらと混在する農地、ため池、草原等で構成される地域概念。

資源循環型社会

施策26…P44

大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会に代わるものとして提示された概念。循環型社会形成推進基本法では、第一に製品等が廃棄物等となることを抑制し、第二に排出された廃棄物等についてはできるだけ資源として適正に利用し、最後にどうしても利用できないものは適正に処分することが徹底されることにより実現される、「天然資源の消費が抑制され、環境への負荷ができる限り低減された社会」としている。

児童クラブ

施策4……P8

保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校1年生から3年生（障害等により特別に支援が必要な児童は6年生）までの児童を対象として、放課後に適切な遊び、生活の場を与えて、健全育成を図ることを目的とする施設。

児童養護施設

施策4……P9

保護者のない児童（乳児を除く。ただし、安定した生活環境の確保その他の理由により特に必要のある場合には、乳児を含む。）、虐待されている児童、その他環境上養護を要する児童を入所させて、これを養護し、あわせて退所した者に対する相談その他の自立のための援助を行うことを目的とする施設。

重症心身障害児施設

施策9……P15

重度の知的障害及び重度の肢体不自由が重複している児童を入所させて、これを保護するとともに、治療及び日常生活の指導をすることを目的とする施設。

住宅ストック

施策45……P69

総世帯数に対する既存住宅の量。

集団資源回収

施策26……P44

自治会、子ども会、老人クラブ、PTAなどが地域活動として、各家庭の協力で、家庭から出される古紙等を日を決めて一定の場所に集め、回収業者に渡す活動。実施団体等には奨励金を交付し、活動を促進している。

省エネナビ

施策24……P41

エネルギーの消費量をリアルタイムで表示する機器。目に見えないエネルギーの消費量を金額に換算して見えるようにすることで、無駄をなくそうという意識を喚起し省エネ行動を促進する。

小中一貫校

施策16……P28

共通の学校教育目標を掲げ、義務教育9年間を見通した教育課程を編成するなど一貫した教育計画に基づきながら、学校運営組織及びPTAなどの関係組織も一体となり教育活動を行う学校。

小・中学校連携

施策16……P28

小学校と中学校が、それぞれの教育課程を維持しつつ、主に小・中学校間の接続の円滑化などをねらいとした教育活動を言う。

初期救急医療機関・二次救急医療機関・三次救急医療機関

施策11……P17

【初期救急医療機関】

急病者のなかでも最も多い比較的軽症の患者に対応する医療機関。

【二次救急医療機関】

初期救急医療機関からの転送患者や入院治療を必要とする急病患者を受け入れる医療機関。

【三次救急医療機関】

初期、二次救急医療機関、救急告示医療機関や救急隊等との連携をもとに、脳卒中、心筋梗塞、^{こころ}頭部外傷等の重篤救急患者を受け入れる医療機関。

食育

施策10…P16・施策16…P27

様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること。

新技術実用化形成コンソーシアム形成支援事業

施策34……P54

地域の複数の企業及び大学による研究会・勉強会等を形成し、新技術の開発や新規事業分野への参入等に向けた活動を支援する事業。

新STEP50

施策33……P53

新たな都市づくりの拠点への企業立地の促進、良好な操業環境の確保等のため策定した相模原市産業集積促進方策をいう。

スクールソーシャルワーカー

施策16……P28

児童・生徒の不登校や問題行動が起こる環境の面に働きかけを行い、様々な機関と連携を行いながら解決を図っていく社会福祉の専門職。

水源かん養機能

施策28……P46

森林の土壌が雨水を貯留し、河川へ流れ込む水の量を平準化して洪水を緩和するとともに、雨水が森林土壌を通過することにより、水質を浄化する機能をいう。

水源の森林づくりエリア

施策28……P46

水源の森林づくり事業を行う城山ダム、宮ヶ瀬ダム及び三保ダムの上流を中心とした約61,600haのエリア。

生活害虫

施策12……P18

日常生活のなかで、不快感を与える虫や、刺したり皮膚炎などの害を与える虫、衣類を食害する虫のこと。

青少年教育カウンセラー

施策16……P28

こころの不安や悩みを1対1のカウンセリングを通して解決を図っていくための心理の専門職。

多自然川づくり

施策29……P48

河川全体の自然の営みを視野に入れ、地域の暮らしや歴史・文化との調和にも配慮し、河川が本来有している生物の生息・生育・繁殖環境及び多様な河川景観を保全・創出するために、河川の整備や管理を行うことをいう。

多文化共生

施策21……P36

国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化の違いを認めあい、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員としてともに生きていくこと。

地域ケアサポート医

施策7……P13

医療と介護の橋渡し役として関係者の相談を受け助言を行うとともに、双方の関係者へ情報提供及び研修を行う。

地域包括支援センター

施策7……P12

介護保険法に基づいて設置する施設で、保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャー等の専門職を配置し、高齢者の保健・福祉等に関する総合相談・支援や介護予防ケアプランの作成業務のほか、地域全体で高齢者を見守り、支援する地域ケア体制の構築などを行う。

地区計画

施策33…P53・施策45…P69

地区の課題や特徴を踏まえ、住民と市・区とが連携しながら、地区のめざすべき将来像を設定し、その実現に向けて都市計画に位置づけて「まちづくり」を進めていく手法。

地産地消

施策36……P56

「地域生産地域消費」、「地元生産地元消費」などの略。その地域で作られた農産物・水産物を、その地域で消費すること。また、その考え方や運動。

知的障害児施設

施策9……P15

知的障害のある児童を入所させて、これを保護し、又は治療するとともに、独立自活に必要な知識技能を与えることを目的とする施設。

長期優良住宅

施策45……P69

長期にわたり良好な状態で使用するための措置がその構造及び設備について講じられた優良な住宅。

デジタル消防救急無線

施策15……P24

災害活動時などに通信指令室と消防車・救急車等が通信するデジタル方式の消防救急無線の総称。

特別養護老人ホーム

施策7……P13

常に介護が必要で在宅での生活が困難な高齢者等を養護するための施設。入所者の意思を尊重しながらサービスを提供する老人福祉法に基づく老人福祉施設の一つ。

ドメスティック・バイオレンス

施策22……P37

配偶者、恋人などのパートナーから受ける暴力のこと。

ニート (NEET)

施策2…P6・施策32…P52

Not in Education, Employment or Training (就学、就労、職業訓練のいずれも行っていない若者) の略で、15～34歳の非労働力人口のうち、通学、家事を行っていない者をいう。

ニュースポーツ

施策19……P32

新しく考案された、あるいは、新しく日本に紹介されたスポーツであり、誰でも参加できることを目的としたスポーツの総称。(本市の小山公園ニュースポーツ広場では、スケートボード、3on3バスケットボール、BMX(バイシクル・モトクロス)などのニュースポーツができる)

乳児院

施策4……P9

乳児(保健上、安定した生活環境の確保その他の理由により特に必要のある場合には、幼児を含む。)を入院させて、これを養育し、あわせて退院した者について相談その他の援助を行うことを目的とする施設。

認定保育室

施策4……P8

認可外保育施設のうち、相模原市が保育内容や施設基準等の条件を満たしていると認定した施設。市内に37施設あり、認可保育所の補完的な役割を担っている。

燃料電池

施策24……P41

燃料の酸化還元反応によって生じる化学エネルギーを、直接電気エネルギーに変える電池。正極に酸素または空気、負極に水素ガスを用いるものなどがあり、実用化されているものでは都市ガス、LPガスから水素を取り出す家庭用電池などがある。

農用地区域

施策36……P56

農業振興地域の整備に関する法律に基づき、農業振興地域内において、今後、相当長期間にわたり農業上の利用を確保すべき土地として、市町村が農業振興地域整備計画で定める区域。

パークアンドバスライド

施策43……P67

自家用車をバス停留所周辺の駐車にとめて、バスに乗り換えて目的地まで行く方式。

バイオディーゼル燃料 (BDF)

施策24……P42

菜種油等の植物油及び廃食用油を原料として製造された軽油代替燃料のこと。

バイオ燃料

施策24……P41

トウモロコシ、サトウキビ、食用油、食品廃棄物など生物由来の資源を原料として作られる燃料。

バイオマス

施策26……P44

再生可能な生物由来の有機性資源で化石資源（石油・石炭など）を除いたもの。廃棄物系バイオマスとしては、廃棄される紙、家畜排せつ物、食品廃棄物、建設発生木材、下水汚泥などがある。

パブリックインフォメーション事業

施策35……P55

相模大野駅北口ペDESTリアンデッキに設置した大型放映機器「相模大野パブリックインフォメーション」を活用し、市政情報や観光案内、民間広告等を放映する事業。

バリアフリー

施策1…P5・施策42…P65・施策45…P69

建築用語として、道路や建築物の入口の段差などを除去することを意味しているが、それ以外にも、社会的・制度的・心理的なバリア除去という意味でも用いられる。

PDCAサイクル

計画策定の留意点……P2

典型的なマネジメントサイクルの1つで、計画（plan）、実行（do）、評価（check）、改善（act）のプロセスを順に実施する。最後のactではcheckの結果から、最初のplanの内容を継続（定着）・修正・破棄のいずれかにして、次回のplanに結びつける。このプロセスを繰り返すことによって、施策や事業における質の維持・向上及び継続的な業務改善活動を推進するマネジメント手法。

微小粒子状物質（PM2.5）

施策30……P50

大気中に浮遊する粒子状物質であって、粒径が $2.5\mu\text{m}$ の粒子を50%の割合で分離できる分粒装置を用いて、より粒径の大きい粒子を除去した後に採取される粒子をいう。循環器系や肺がんの健康影響が指摘されている。

4R（フォーアール）

施策26……P44

Refuse（リフューズ：ごみになるものを受け取らない）、Reduce（リデュース：ものを大切に使い、ごみを減らす）、Reuse（リユース：ものを繰り返し使う）、Recycle（リサイクル：ごみを再び資源として使う）の頭文字をとったもので、ごみを減らして、資源やものを大切に使う循環型社会を構築していくための取り組み。

街美化アダプト制度

施策29……P48

地域の公園、緑地等公共スペースの美化活動等を市民が自主的に行い市が活動を支援する、市民と市の協働によるまちづくりを実施していく制度。

マンション管理士

施策45……P70

マンション管理組合の運営、その他マンションの管理に関し、管理組合の管理者等又はマンション区分所有者等の相談に応じ、助言、指導その他の援助を行うことを業務とする「マンションの管理の適正化の推進に関する法律」に基づく国家資格者。

民間交番

施策13……P20

警察が設置する交番と区別するための総称で、地域の防犯活動の拠点として、市町村や市民団体等が設置・管理する施設のこと。

メディカルコントロール

施策15……P24

救急現場から医療機関へ傷病者を搬送するまでの間に、救急救命士を含む救急隊員が行なう応急処置などについて、医学的な観点から、その質を保障すること。

ワークショップ

施策20……P34

もともとは「工房」の意味であったが、近年では「参加体験型の講習や講座」、「参加者による事例紹介やディスカッションなどを行う勉強会・研究会」の意味で多く用いられる。

新・相模原市総合計画

前期実施計画

(平成23年度～平成25年度)

発行日 平成23年3月
発行 相模原市
編集 企画市民局 企画部 企画政策課
〒252-5277
相模原市中央区中央2-11-15
TEL (042) 769-8203
FAX (042) 757-5727
E-mail:kikaku@city.sagamihara.kanawgawa.jp